

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(6月分)について

2022年6月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	93,085	14,009	664.5%	17,166,331	0.5%
国内旅行	12,942,773	971,672	1,332.0%	11,914,902	108.6%
外国人旅行	0	0	—	240,177	—
合 計	13,035,858	985,681	1,322.5%	29,321,410	44.5%

【概況】

6月の営業概況は、総取扱額130億3,585万8千円、前々年比44.5%となりました。

海外旅行は、4月の106か国における感染症危険情報のレベルの引き下げ以降、欧米やアジアの主要国を中心に入国制限や行動制限の緩和が進みました。各国で観光客の受け入れ準備が進む中、安全運行に向けて海外視察を実施し、6月から海外の募集型企画旅行を再開しました。欧州を中心にベストシーズンの7月と秋の9月以降の出発日が選好されたこともあり、6月は本格的な集客には至りませんでした。

国内旅行は、5月下旬に「県民割・ブロック割」が6月末までに延長されるとともに、対象地域が大幅に拡大されました。5月中旬以降から6月末にかけて感染者数が漸減傾向にある中、全国各地で募集告知を強化した結果、「県民割・ブロック割」に加え、通常の周遊型商品も伸張し、集客数、取扱高ともにコロナ前の2019年度を上回りました。6月の取扱高は、2019年同月比108.6%となり、回復が大きく進みました。

株式会社阪急阪神ビジネスラベル

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	1,874,797	377,004	497.3%	3,226,568	58.1%
国内旅行	112,067	72,268	155.1%	249,882	44.8%
外国人旅行	0	0	—	2,109	—
合 計	1,986,865	449,273	442.2%	3,478,559	57.1%

【概況】

6月の営業概況は、総取扱額 19 億 8,686 万 5 千円、前々年比 57.1%となりました。

海外旅行は、各国の入国制限の緩和に加え、日本においても1日あたりの入国者数が1万人から2万人に引き上げられるなど水際対策の緩和が段階的に進みました。欧米に加えて東南アジアの出張需要は緩やかな増加基調となりましたが、大きな需要の回復には至らず、2019年同月比で58.1%となりました。

国内旅行は、企業の出張需要は回復傾向にあるものの、企画旅行の取扱いが減少したため低調でした。

阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	139,018	22,363	621.6%	271,777	51.2%
国内旅行	2,124	1,534	138.5%	7,454	28.5%
外国人旅行	0	0	—	0	—
合 計	141,142	23,897	590.6%	279,231	50.5%

【概況】

6月の営業概況は、総取扱額1億 4,114 万 2 千円、前々年比 50.5%となりました。

グループ3社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネスラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年 同月取扱高	2019年 同月比
海外旅行	1,992,008	397,772	500.8%	20,423,030	9.8%
国内旅行	13,027,360	1,026,361	1,269.3%	12,048,738	108.1%
外国人旅行	0	0	—	242,286	—
合 計	15,019,369	1,424,133	1,054.6%	32,714,054	45.9%

*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724